

# ロープワーク

うさぎ…8の字結び・本結び・引きとけ結び

し か…一重つぎ・巻き結び・ふた結び・もやい結び

く ま…ねじ結び・ちぢめ結び・トートラインヒッチ・えび結び

	名 称	<b>8の字結び</b> ／Figure of eight knot 英名：「フィギュア・エイト・ノット」「ジャーマン・ノット」
	用 途	ロープの端のほつれを防いだり、握り手にするためのコブを作る 避難用などの太いロープに続けて結ぶことで、登り降りの手がかりに使える
	備 考	形が「8」の字に似ている
	名 称	<b>本結び</b> ／Square knot 別名：「こま結び」「真結び」「片結び」 英名：形状から「スクエア・ノット」 用途から「リーフ・ノット」（帆を縮めたときに結ぶ）
	用 途	同じ太さのロープを結ぶ時の基本の結びで、強く締めると固く締まる 太いロープ、太さ、材質の異なるロープを結ぶのには不向き
	備 考	片方のロープにだけ力が加わると形が崩れほどけてしまうので、それを利用してほどこく方法がある
	名 称	<b>引きとけ結び</b> ／Slip knot 別名：「すごき結び」「片結び」 英名：「スリップ・ノット」
	用 途	輪の大きさを変えられる結び 強度が弱いので力のかかる用途には適さない
	備 考	名前の通り、結びを解くのも簡単
	名 称	<b>一重つぎ</b> ／Sheet bend 別名：「帆綱結び」「はた結び」 英名：「シート・ベンド」「シングル・シート・ベンド」
	用 途	太さ、材質の異なるロープを結ぶ時に使う
	備 考	細い方のロープの端を引きとけにすると解きやすい
	名 称	<b>巻き結び</b> ／Clove hitch 別名：「舟子結び」「徳利結び」「インキ結び」 英名：「クローブ・ヒッチ」
	用 途	柱や木材を縛り合わせる時の始端や終端に使う 棒やカラビナなど輪を通すことができるものは、あらかじめ輪を作ること で素早く結ぶことができる ロープのどちらか一方に力が加わると回ったり、緩んだりする
	備 考	古くからある結びで、瓶をひもでつるすのに使われていた